



毎年、7月から8月にかけて「木と私たち講座」は、諏訪神社祭礼を盛り上げるため、参加してから今年で7年目になる。少しでも多くの市民の方に楽しんでいただくために、小さいお子さんを対象にした企画を立て喜ばれてきた。

今年は、「輪投げ」など楽しんでいただいた後に、手作りの「しの笛」また「長ふうせん」で動物や剣、花など作り小さいお子さんにさし上げた。例年に比べ、多くの若い親子さんが見えられ楽しんでいた。



諏訪神社祭礼の準備も肉体労働で、受講生も高齢化になり、大変厳しい講座企画となってきました。今年は、富士見市のキャラクターを青森県のねぶたに重ね「ふあっぴー」を作成し、2週間かけて毎日作業をしてきた。

思っていたより、大変なお金と時間がかかり、完成後は喜びもひとしおであった。7年間継続してまいりましたが、作業の厳しさを考慮し、今回で終了することになりました。長い間、市内、市外の皆様に喜んでいただき、暖かいお礼のお言葉をいただきありがたく思っております。小さいお子さんが成人し、大人になっても、市民大学「木と私たち講座」諏訪神社祭礼当日の事を思い出していただけたら嬉しいかぎりである。「ふあっぴー」は諏訪神社宮司さん経営の「諏訪幼稚園」に置いていただくことになり、大変嬉しく喜んでおります。スナップを記載しました。





